

※学校評価の保護者様からのご意見と学校からの見解を、以下に掲載させていただきます。

2 お子さんや近所的那加中学生は、よくあいさつをしている。

○挨拶運動、清掃活動はすごく頑張れていると思います。

- ・挨拶です。以前よりも小学生がとても元気に挨拶できるようになってきています。中学生も挨拶できるようになるとすばらしいと思います。
- ・思春期の子供たちも各地域で先生や親と一緒に挨拶運動を取り組めると、交流が深めて良いと思います。

→ 昨年度に引き続き、那加中校区学校運営協議会の活動の柱が「あいさつ」であることを受け、本校だけでもなく、校区の小学校とも連携して重点的に取り組んで参りました。また、生徒会が中心となって、朝のあいさつ活動を行い、全校生徒に啓発をして参りました。

他にも学校運営協議会と三校 PTA 子育て委員会による花植え活動と「あいさつ」を啓発する看板設置の効果もあり、「あいさつ」の意識は少しずつ高まってきております。

今年は、PTA 校外生活委員の方の旗当番記録から、挨拶に関わるコメントを積極的にお昼の放送などを通じて子どもたちに紹介してきました。これからも「あいさつ」への意識を高める活動を充実していきたいと考えております。

5 おさんは、テレビやゲーム、スマートフォン等の使い方について、ルールや時間を決めて、規則正しい生活に心がけている。

- ・家でずっとタブレットを触ってしまうので持ち帰る日を週に数回に減らすことはできないでしょうか。勉強に役立つアプリもありますが、ゲームに近い機能もあるためタブレットの利用について学校からも再度指導していただけるとありがたいです。

→ 今年度は、iPad の導入をしたことにより、使用についてのルールや学校及び家庭での使用時間について指導をしてきました。しかし、iPad に慣れてくるにつれてルールを守らない姿も若干見られるようになってきました。今後、使い方や使用時間について継続的に指導や呼びかけをしていきたいと考えております。

また今年度は、SNS のマナーや情報リテラシーについて、具体的な事案を通じて生徒指導から多くの時間を割いて継続的に指導を行ってきました。来年度も継続して指導していきたいと考えております。

16 学校は、生徒の安全を守る教育（交通事故防止や防災）を行っている。

○毎朝、先生方が横断歩道の見守りをしていただいているのには、とても感謝しています。ありがとうございます。

- ・通学する町で危険な所(交通量が多い・歩道が狭い・横断歩道がない etc)を再確認できるということです。
- ・自転車の交通ルールを再度教えた方がいいと思います。実際に見た事ですが、帰宅して友達と出かけていたのか、ヘルメットはかぶっていましたが、左側走行が原則ですが、道の右側を走行している子もあり、実際車が前から来て両サイド走行していた自転車は、迷惑だったと思いますし、1人は那加中のジャージをはいていたので、見る人が見れば那加中生だと分かると思います。1人の行動で、那加中全体が悪く見られてしまうと思います。
- ・たまに気になるのが、自転車で横断歩道以外の所を渡る時に車を運転していて「ひやっ」とする場合があります。なので、交通マナーの呼びかけ等、もう少しできると良いと思います。

→ 今年も自転車の交通マナーや安全について具体的に指導をしてきましたが、命に関わることや安全を守る教育はとても大切なことですので、今後も、自転車のマナー指導や安全指導に努めて参ります。

今年も校外生活委員の方々が旗当番でお気づきの点を日誌に書いてくださり、それを生徒に詳しく紹介していききました。そうすることにより、生徒の交通安全に対する意識が高まっていたと思います。来年度も是非継続していきたいと思います。

18 授業参観、懇談会、学校評価の実施や公表によって、開かれた学校づくりを進めている。

○ いつも子どもが楽しく通い、学校での出来事をたくさん話してくれることをとても嬉しく

思っています。ありがとうございます。このコロナ禍、学校が家庭や地域と一体になって取り組むことは、なかなか難しく、そういう行事や機会を設けることができないと思っています。そんな中、先月のフリー参観を実施して下さりありがとうございました。どんな小さなことでもホームページや通信(おたより)などで子供たちの様子や声がもっと伝わってくると嬉しいです。

- ・ コロナ禍の中でもできる事をしようと学校の取り組む姿勢が見える。活動も増えてきて嬉しく思います。

→ 今年度は、新型コロナウイルス感染症対策をしながら、コロナ禍の中でも工夫してできることを考慮し、学年別体育大会、2年宿泊研修、3年修学旅行を実施することができました。また、フリー参観を実施し、生徒の姿を多くの保護者の皆様に参観していただけるようにしてきました。

今後も新型コロナウイルスの収束状況を考慮しながら、可能な範囲での学校行事や体験活動を実施していきたいと考えております。

19 学校の取り組みや生徒の様子を紹介したホームページをよく閲覧している。

- ・ コロナ禍で学校へ行く機会がほとんど無いので、ホームページの更新や通信などで、学校での取り組み等や子供たちの姿を知ることができる機会が増えると嬉しい。
- ・ もっとHPを充実させてほしい。以前(5～6年前)に比べて、個人情報問題もあるでしょうが、見たいと思えなくなった。(内容が薄い。)

→ 今年度は、学校での生徒の取組や行事、委員会の活動をHPでご紹介してきました。今後は、ご指摘いただいたように、生徒の普段の活動や行事等の様子を詳しくホームページでご紹介してより充実した内容にしていきたいと考えております。

20 お子さんは、進んでボランティア活動に取り組んでいる。

- ・ 各務原市内(近隣)のお年寄りの方との交流、ボランティア活動など。コロナで難しいと思いますが、地域の良さ、課題に目を向けるような取り組みができると良いかと思えます。
- ・ コロナの状況を見ながら、お年寄りや小さい子達と触れ合う機会が少しずつできたら良いと思います。

→ 来年度も引き続き、新型コロナウイルスの拡大状況を考慮しながら、高齢者福祉施設との交流等を可能な範囲で実施していきたいと考えております。地域ボランティアにつきましては、ふれコミ隊を通じて活動を継続できればと考えております。

また、生徒たちがボランティアの記録を書き込むボランティア手帳というものがあります。年々、ボランティア手帳の50回達成者が増えています。今後もボランティアの意義や価値を伝え奨励していきたいと考えております。

その他

- ・ 職場体験をもっと企業に参加してもらえよう案内して頂けるといいと思います。
- ・ いろんな職種の見学をして、仕事の大変さ、仕事の種類を学び、将来の選択を広めてほしい。
- ・ どんどん地域の方や父兄に講習や一味違った授業をしてもらおう。四方八方からの教育、楽しく安全な時間を。

→ 今年度は、コロナ禍で2年の職業体験は実施できませんでしたが、色々な職種の方を講師に招いて「おしごと学」を実施し、働くことの意義や大切さ等を学ぶことができました。また、1年では、「各務原学」として市内の複数の企業の方の講話を聞き、自分たちの市について学ぶ機会を設けてきました。

来年度は、コロナ対策も考慮しつつ、地域の方から学ぶ活動を実践し、より多くの保護者の方々にも周知していただけるように、情報発信に努めて参りたいと思います。

- ・ 次月の行事予定をもう少し早く頂けると、小学校の行事と合わせて予定が組めるのでありがたいです。夏・冬休みの宿題のやり方(細かい自主勉ルール)や、一覧は親が早めに知りたいです。

→ 今年度は、次月の行事予定は、学校のホームページで閲覧できるようにしてきました。また、

年間行事計画についても PTA 総会資料やホームページに掲載をしてきました。来年度は、次月の行事予定を、早目にホームページに掲載していきたいと考えております。

- 進路についての説明が親向けにもプリントなど持ち帰れる資料がないとよく分からない。タブレットかもしれないが、メモができず、家で分からないので困ります。

→ 来年度は、タブレットでのメモ機能のご紹介や、保護者用のプリントを希望され方に資料を配布していきたいと考えております。また、ホームページに資料を掲載して、ご自宅でも閲覧や印刷ができるようにしていきたいと考えております。

- ビオトープを生かした交流(近隣の学校や園り子どもたちと)をお願いしたい。

→ 今年度は、近隣の小学校や幼稚園の校外学習の場として、ビオトープを活用していただきました。来年度も近隣の小学校等にビオトープを活用していただき、その様子をホームページに掲載して情報発信をしていきたいと考えております。また、更に多くの方に知ってもらうために、ビオトープのプレゼンテーションを作成し、近隣の小学校等にも紹介をしていきたいと考えております。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

紙面の都合上、全てを載せることができませんでしたが、貴重なご意見もたくさんいただきましたので、来年度の学校経営に生かしていきたいと思っております。

来年度も保護者の皆様と信頼関係を築き、地域の方のご協力もいただきながら、学校、地域、保護者の皆様と同じベクトルでお子さんの成長を支援していけるよう取り組んで参ります。